

児童、保育士に挑戦

佐賀市

保育士の仕事に挑戦する職場体験が19～24日、佐賀市白山のおへそ保育園（吉村直記園長）であった。市内の小学4～6年生4人が、食事や着替えの

サポート、野外教育などで園児と触れ合った。

保育士の夢を持つ児童に、仕事の楽しさだけでなく、働く大変さも学んでもらおうと開催。23日は、同市東与賀町の干潟よか公園で野外保育を体験。3～

5歳児16人との水遊びでは、水を掛け合ったり園児を背中に乗せて泳いだりして世話をしていた。

このほか、各クラスに分かれ、園児のおむつ替えや着替え、絵本の読み聞かせなどにも挑戦した。循誘小6年の古賀大喜君は「毎日遅くまで働いて仕事って大変だと思った。けど、小さい子と遊べてよかった」と笑顔で話した。

吉村園長は「はじめは互いに緊張していたが、だんだん笑顔を見せるようになった。子どもなりに悩みながら、よく頑張ったと思う」と目を細めた。

（江下啓子）



野外保育で園児と水遊びを楽しむ「小学生先生」＝佐賀市東与賀町の干潟よか公園

職場体験「仕事って大変」

佐賀新聞

「小学生職場体験」記事掲載

平成25年8月25日